



よつや動物病院
(高岡市四屋)

瀧田 陸

皆さん、ヒョウモントカゲモドキという動物をご存じでしょうか？ヒョウモントカゲモドキ(別名レオパードゲッコ)は、近年の爬虫類人気の中心とも言える存在で、ペットとして非常に一般的になっていきます。人慣れしやすく、ゆったりとした動きやクリっとした目がつくる愛らしい表情が人気の秘密です。
また色彩や模様の変異バリエーション

脱皮不全防ぐには

環境を整え栄養管理



脱皮不全に陥ったヒョウモントカゲモドキ

ンである「モルフ」が非常に豊富で、ノーマルからハイイエロー、マックスノー、アルビノ系、エクリップス、タンジェリンなど、見た目の多様さも人気の大きな理由です。

飼育そのものも比較的容易とされ、基本的な温度管理・湿度管理・適切な餌の確保ができれば、初心者でもチャレンジしやすい種類です。とはいえ、爬虫類ならではのトラブルも決して少なくありません。代表的なものが「脱皮不全」です。

彼らにとって成長の過程で脱皮は必要不可欠です。成体になると頻度は落ちますが、若い個体で約2週間に1回程度脱皮を行います。この古い皮膚が指先や尾、まぶたに残ってしまう状態を「脱皮不全」と言います。

放置すると四肢の血流が阻害されて壊死してしまったり、まぶたに皮が残って目が開かなくなり結膜炎や角膜炎になったり、皮膚トラブルから食欲不振に陥るなど、深刻な症状を招くことがあります。動物病院への来院は、多くがこのケースです。

脱皮不全を予防するためには環境づくりがとても重要です。ケージ内に湿度の保てるウェットシェルターを設置し、内部に湿らせたミズゴケやキッチンペーパーを入

れることで、適切な湿度を維持できます。

また栄養状態の悪化は脱皮トラブルを招きやすく、ビタミン・カルシウム不足や低栄養は特に注意が必要です。バランスの良い給餌とカルシウム・ビタミン剤の適切なサプリメント補給が予防につながります。

もちろんストレスも要因の一つ。環境を整え、栄養を管理することが大切です。

もしも脱皮不全に陥ってしまった、もしくはすでに食欲不振が見られたり、尻尾が細くなってきたりした場合には動物病院へお早めにご相談ください。

毎月第1土曜掲載